

とろろこんぶシステム工房

とろろこんぶ電子印鑑

Word 押印メニューユーザーズガイド

for Word2019 / Word2016 / Word2013 / Word2010

Rel 1.6.5a 2019/ 8/14

とろろこんぶ

電子印鑑

目次

	ページ
0. はじめに	2
1. Word 押印メニューについて	2
2. Word 押印メニューのインストール	3
2-1. 事前のチェック	
2-2. インストール	
2-2-1. インストーラを用いてのインストール	
2-2-2. アドインマクロテンプレートの手動配置	
3. アドインマクロのテスト	8
4. ポップアップ押印メニューの表示	9
4. アンインストール	11
5. 文書のロック（保護）	12
6. 承認定型用紙の作成	13
Appendix A. スタートアップフォルダーの確認方法	14
Appendix B. Word 文書名の INI ファイル出力	16
Appendix C. 隠しファイルの表示設定	17

0. はじめに

このマニュアルでは、ワード文書に「承認はんこ」または「日付印べったん」を押印する Word 押印メニューのインストール方法を説明いたします。

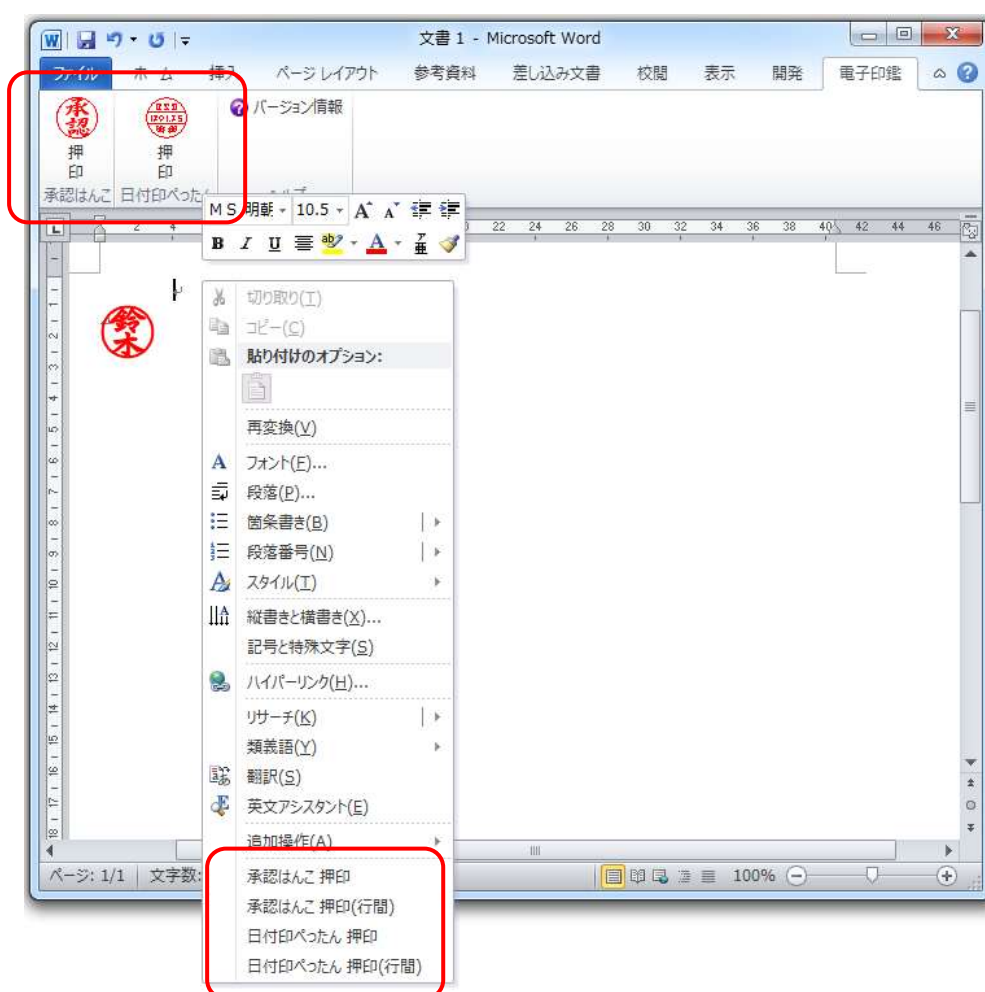
Word 押印メニュー for Word Ver1.6.5 は Word2007 以前のバージョンでは動作しません。Word2007 で用いる場合は Word 押印メニュー for Word2007 を用いてください。

Word 押印メニュー は次のサイトからダウンロードできます。

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/word/index.html

1. Word 押印メニューについて

「承認はんこ」および「日付印べったん」を用いて Word 文書に押印する場合、この Word 押印メニューを用いると簡単に押印することができます。



動作環境： Word2019, Word2016, Word2013, Word2010

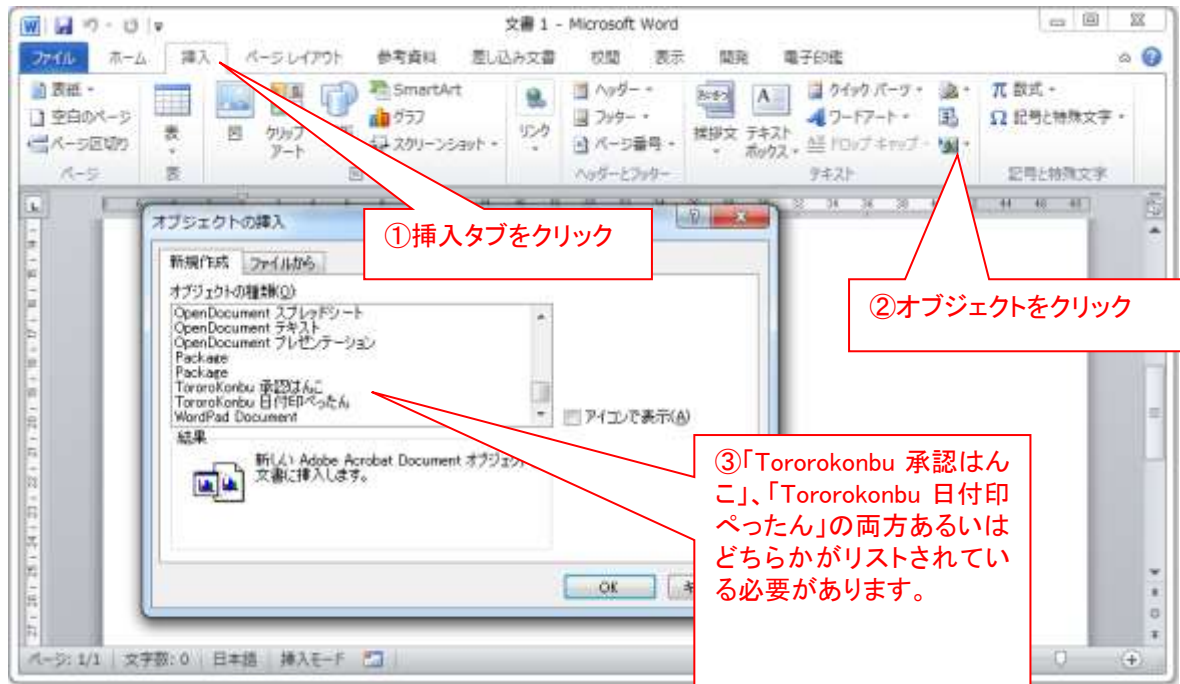
この e-Seal 押印メニューには 6 種のアドインテンプレートファイルが用意されています。そのうち 1 つをインストールします。

2. Word 押印メニューのインストール

2-1. 事前のチェック

押印メニューが動作するには、承認はんこまたは日付印ぺったんがインストールされている必要があります。

注) 日付印ぺったんをインストールする際、英語を選択するとオブジェクト名は「TororoKonbu 承認はんこ」、「TororoKonbu 日付印ぺったん」ではなく「TororoKonbu sHanko」、「TororoKonbu Pettan」になります。



オブジェクトの挿入ダイアログに「TororoKonbu 承認はんこ」、「TororoKonbu 日付印ぺったん」がリストされていることを確認してください。リストされない場合は「承認はんこ」、「日付印ぺったん」がインストールされていません。「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」をインストールしてから Word 押印メニューをインストールしてください。

2-2. インストール

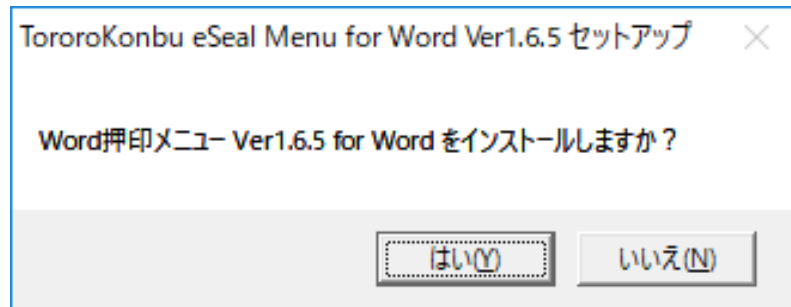
押印アドインのインストールには2つの方法があります。

- 方法1) インストーラを用いて配置する。
- 方法2) 手動で配置する。

2-2-1. インストーラを用いたインストール

手順1) setup_esealmenu_word_165.exe をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして実行します。

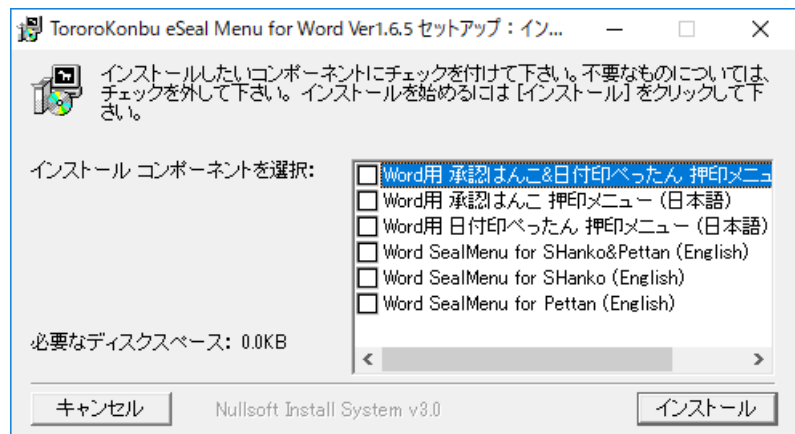
手順2) インストーラを起動すると確認のメッセージが表示されますのでボタン「はい」をクリックします。(右図)



手順3) インストールするモジュールを選択します。

どれか1つを選択します。

ボタン[Next >]をクリックします。
(右図)



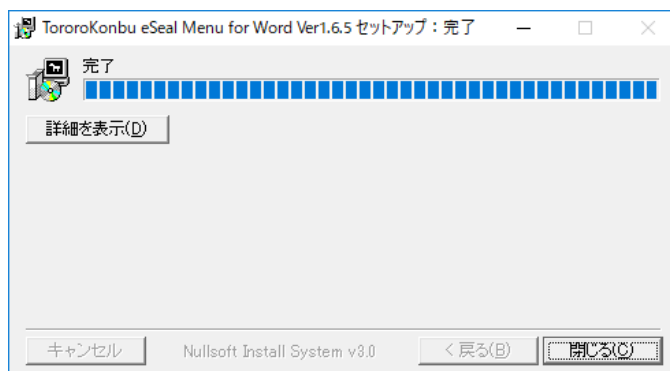
インストールコンポーネントは次の通りです。

インストールコンポーネント名 (インストールされるマクロテンプレートファイル名)	リボン
<p>Word 用 承認はんこ&日付印ぺったん 押印メニュー (日本語)</p> <p>(eSealMenu165jpn_shpt. dotm)</p> <p>承認はんこと日付印ぺったんを使用する場合。</p>	
<p>Word 用 承認はんこ 押印メニュー (日本語)</p> <p>(eSealMenu165jpn_sh. dotm)</p> <p>承認はんこのみを使用する場合。</p>	
<p>Word 用 日付印ぺったん 押印メニュー (日本語)</p> <p>(eSealMenu165jpn_pt. dotm)</p> <p>日付印ぺったんのみを使用する場合。</p>	
<p>Word SealMenu for SHanko&Pettan (English)</p> <p>(eSealMenu165eng_shpt. dotm)</p> <p>英語版で承認はんこと日付印ぺったんを使用する場合。</p>	
<p>Word SealMenu for SHanko (English)</p> <p>(eSealMenu165eng_sh. dotm)</p> <p>英語版で承認はんこのみを使用する場合。</p>	
<p>Word SealMenu for Pettan (English)</p> <p>(eSealMenu165eng_pt. dotm)</p> <p>英語版で日付印ぺったんのみを使用する場合。</p>	

Completed が表示されればインストールは終了です。

ボタン[Close]をクリックし、インストーラを終了します。

(右図)



インストールが終了すると、スタートメニューにアンインストーラが登録されています。

(右図)



2-2-2. アドインマクロテンプレートの手動配置

インストーラを用いない方法について説明いたします。

必要なファイルは テンプレートファイル eSealMenu* **.dotm です。

テンプレートファイル eSealMenu* **.dotm を MS-WORD スタートアップフォルダーに配置すればインストールは完了です。

手順1)

スタートアップフォルダーはデフォルトでは以下の場所になっています。

C:¥ユーザ¥ユーザー名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Word¥STARTUP

このフォルダーは隠しフォルダーのためエクスプローラ上に表示されていない場合があります。表示されていない場合はエクスプローラ上で表示されるように設定変更します。

「Appendix C. 隠しファイルの表示設定」を参照してください。

手順2) Word が起動している場合は終了させてください。

手順7) スタートアップフォルダーにテンプレートファイル eSealMenu* **.dotm を置いてください。

スタートアップフォルダーについて詳しくは「Appendix C.. スタートアップフォルダーの確認方法」を参照してください。

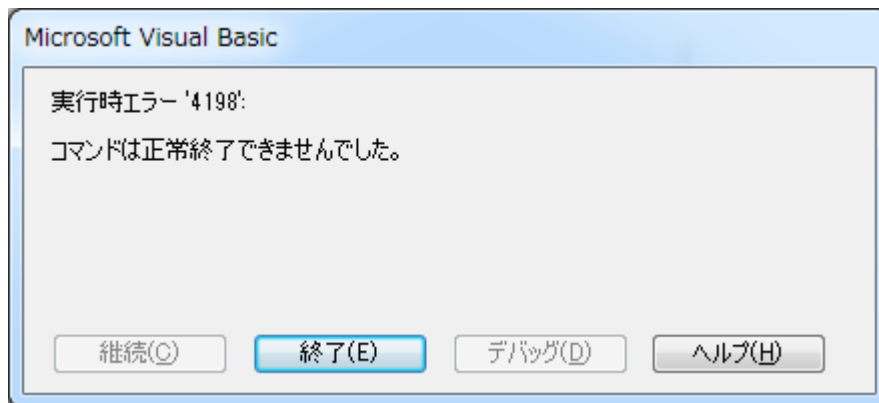
手順8) MS-Word を起動します。はんこメニュー/ツールバーが表示されます。

以上でインストールは終了です。

3. .アドインマクロのテスト

インストールした押印ツールバーを使って承認はんこあるいは日付印ぺったんを押印してみてください。

次のメッセージが表示される場合は「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」が正しくインストールされていません。

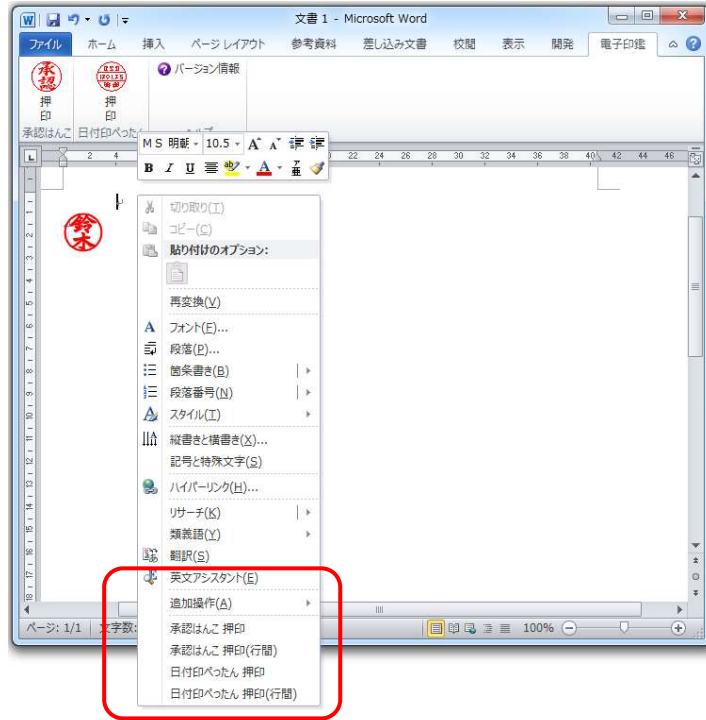


エラー「Microsoft Visual Basic 実行時'1004':オブジェクトを挿入できません。」或いはエラー「Microsoft Visual Basic 実行時エラー'4198':コマンドは正常終了できませんでした。」が表示されるようでしたら、「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」が正しくインストールされていません。

「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」、それぞれのインストールマニュアルに従ってインストールしてください。

4. ポップアップ押印メニューの表示

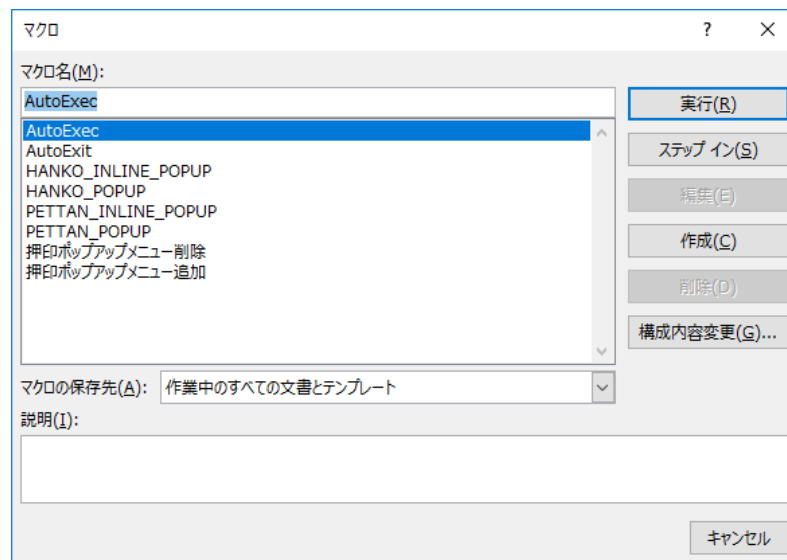
ポップアップ押印メニューを表示させることができます。



■ ポップアップ押印メニューの表示方法

Word 用押印メニューのインストールが終了している必要があります。

Word を起動し、タブ「表示」を選択し、「マクロの表示」を選択します。



マクロダイアログが開きますので、「押印ポップアップメニュー追加」を選択し、実行します。

Word を再起動しても、このポップアップ押印メニューは表示されたままになります。

■ ポップアップ押印メニューの削除方法

マクロダイアログ上で、「押印ポップアップメニュー削除」を選択し、実行します。

4. アンインストール

【重要】ポップアップ押印メニューを表示する設定にしている場合は、アンインストールを行う前にポップアップ押印メニューを削除してください。

押印メニューアドインをインストーラを用いてインストールした場合はアンインストーラを用いてアンインストールを行ってください。

インストーラを用いずに手動で押印メニューアドインをスタートアップフォルダー(STARTUP)に配置した場合は手動でアドインマクロテンプレート(*.dotm)を削除してください。エクスプローラ上で削除してください。

インストーラを用いずに手動でスタートアップフォルダーに押印メニューアドインを配置した場合はアンインストーラが作成されていません。エクスプローラを用いてアドインファイルを手動で削除する必要があります。

アンインストーラの実行

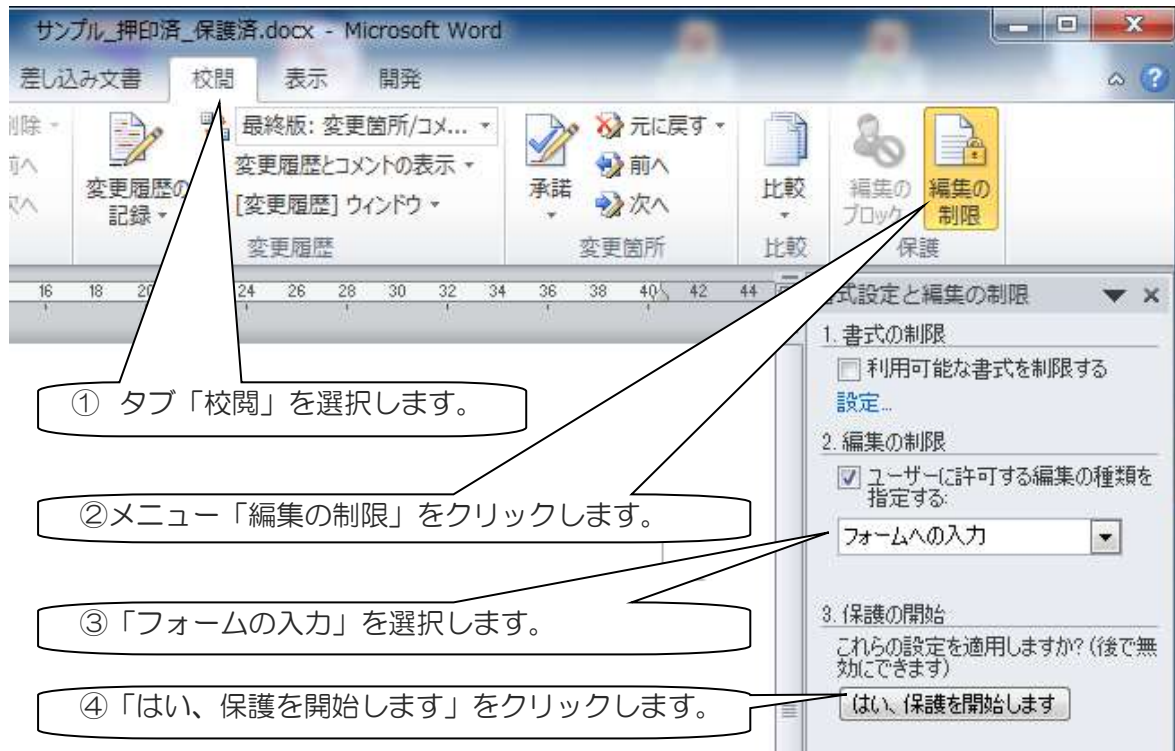
スタートメニューから
Tororokonbu 電子印鑑 :
Word 押印 Menu uninstall を選択し、アンインストーラを実行します。

アドインフォルダーからマクロファイルが削除されます。



5. 文書のロック(保護)

承認はんこ/日付印ペったんはOLEオブジェクトを用いているため、挿入した印影を他の文書へコピーする、あるいは、削除してしまうことができます。セキュリティ上問題ですが、MS-WORDの「文書の保護」機能を用いることにより、文書の一切の変更をできなくしていただくことができます。



「はい、保護を開始します」をクリックするとパスワード入力が必要です。これで、印鑑オブジェクトへの操作が一切できなくなります。

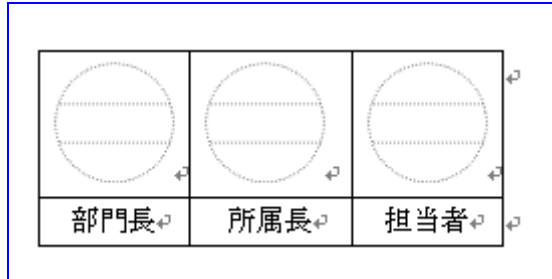
保護を解除する場合はタブ「校閲」を選択し、「編集の制限」をクリックします。

ボタン「保護の中止」をクリックするとパスワードを求められますので、パスワードを入力すると保護が解除されます。

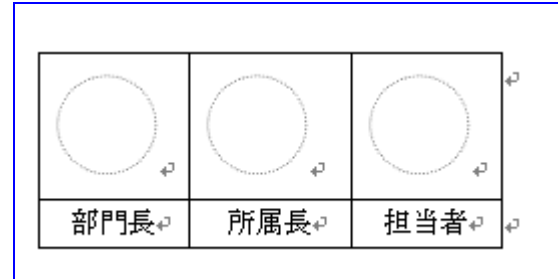


6.承認定型用紙

議事録や報告書などに押印する場合、あらかじめ定型用紙にはんこオブジェクトを挿入しておくことで便利です。下の例は、MS-WORD の罫線描画機能を用いて、承認と審査の枠を作成し、枠の中にはんこオブジェクトを挿入したものです。また、承認を受けていませんので、印影は現れていません。



日付印ペったんオブジェクトがあらかじめ挿入されている。



承認はんこオブジェクトがあらかじめ挿入されている。

この状態を作成するのは簡単です。はんこオブジェクトを通常の方法で挿入し、承認しなければこの状態になります。承認しない状態でははんこオブジェクトは上の図のように黒の破線になっています。

印影をダブルクリックし、はんこオブジェクトをアクティブ化すれば、押印することができます。このように定型様式にあらかじめ承認はんこオブジェクトを挿入しておけば、押印場所の移動などに手間取ることがなくなります。

Appendix A.. スタートアップフォルダーの確認方法

テンプレートファイルを配置するスタートアップフォルダーの確認方法を説明します。スタートアップフォルダーはデフォルトでは以下の場所になっています。

C:\ユーザー\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\Word\STARTUP

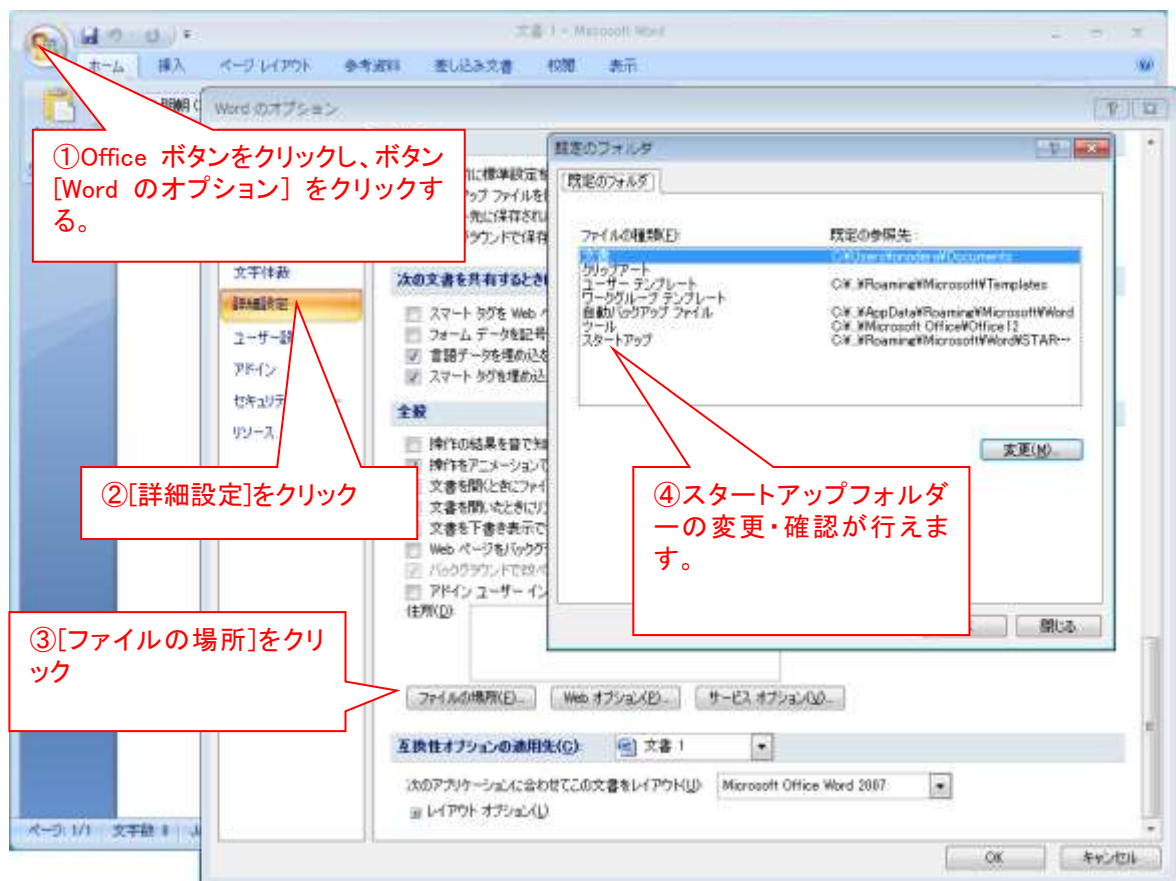
スタートアップフォルダーに配置したテンプレートファイルは[アドイン]ダイアログに初期表示されます。スタートアップフォルダーの確認手順を説明します。

手順1) Word が起動されていない場合は起動します。

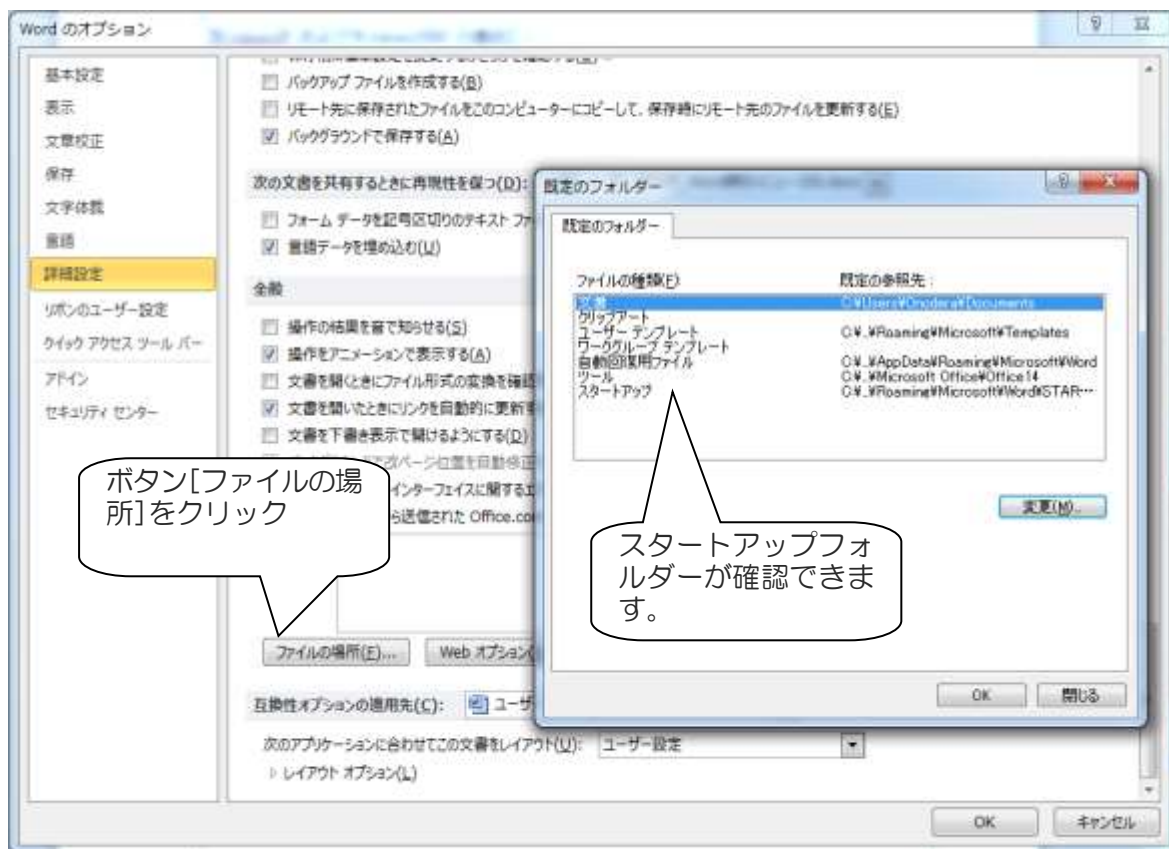
手順2) オプションダイアログを開きます。

- Word2016/2013/2010 の場合はメニュー[ファイル]->[オプション]を選択すればオプションダイアログが開きます。
- Word2007 の場合は Office ボタンをクリックし、ボタン[Word のオプション]をクリックしてオプションダイアログを開きます。

手順3) 詳細設定を選択します。



Word2007 の場合

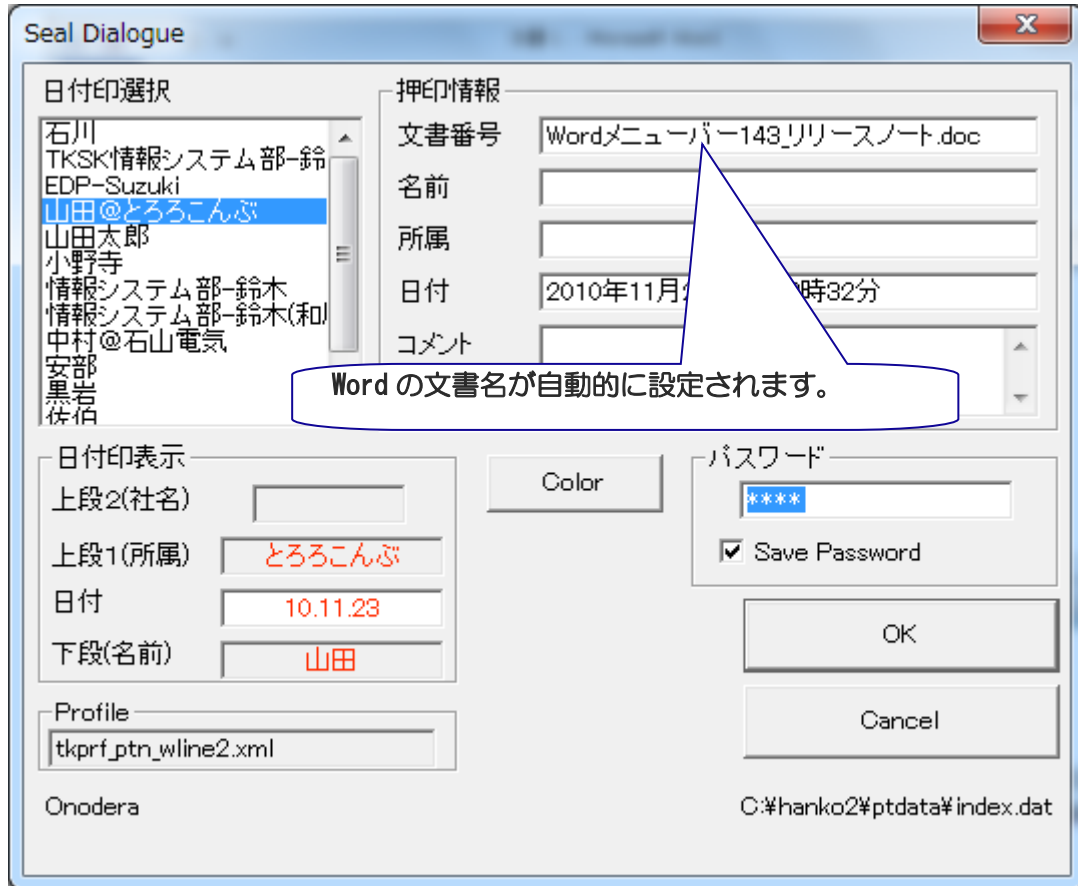


Word2010 の場合

手順3) Word を終了します。

Appendix B. Word 文書名の INI ファイル出力

MS-Word 文書に押印する際、押印ダイアログ (Seal Dialogue) 上の文書番号に Word のファイル名が初期値として設定するために押印メニューバーは hanko. ini ファイルに Word のファイル名を出力します。



hanko. ini の例

```
[Common]
DocumentNo=Word メニューバー143_リリースノート.doc
```

日付印べったん はこの情報を読み込み、押印ダイアログの文書番号に初期値設定します。

注) 日付印べったん Ver5.6.3 Rel.4 より前のバージョンではこの機能はサポートされません。

Appendix C. 隠しファイルの表示設定

エクスプローラ上で隠しファイルが表示されるように設定する方法について説明いたします。

■Windows10 の場合



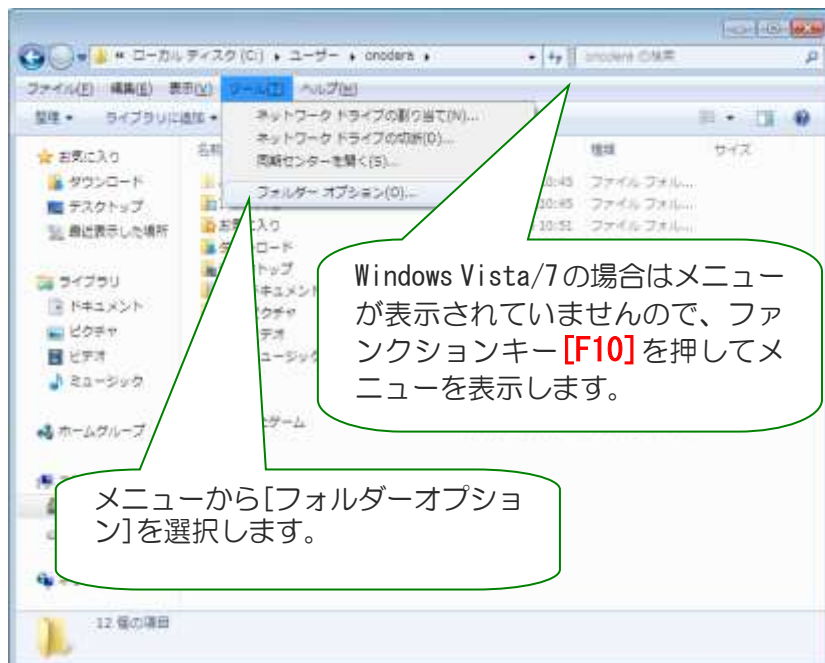
エクスプローラ上のタブ「表示」を開き、「隠しファイル」にチェックを付けます。

■Windows7 の場合

手順1) エクスプローラを開きます。

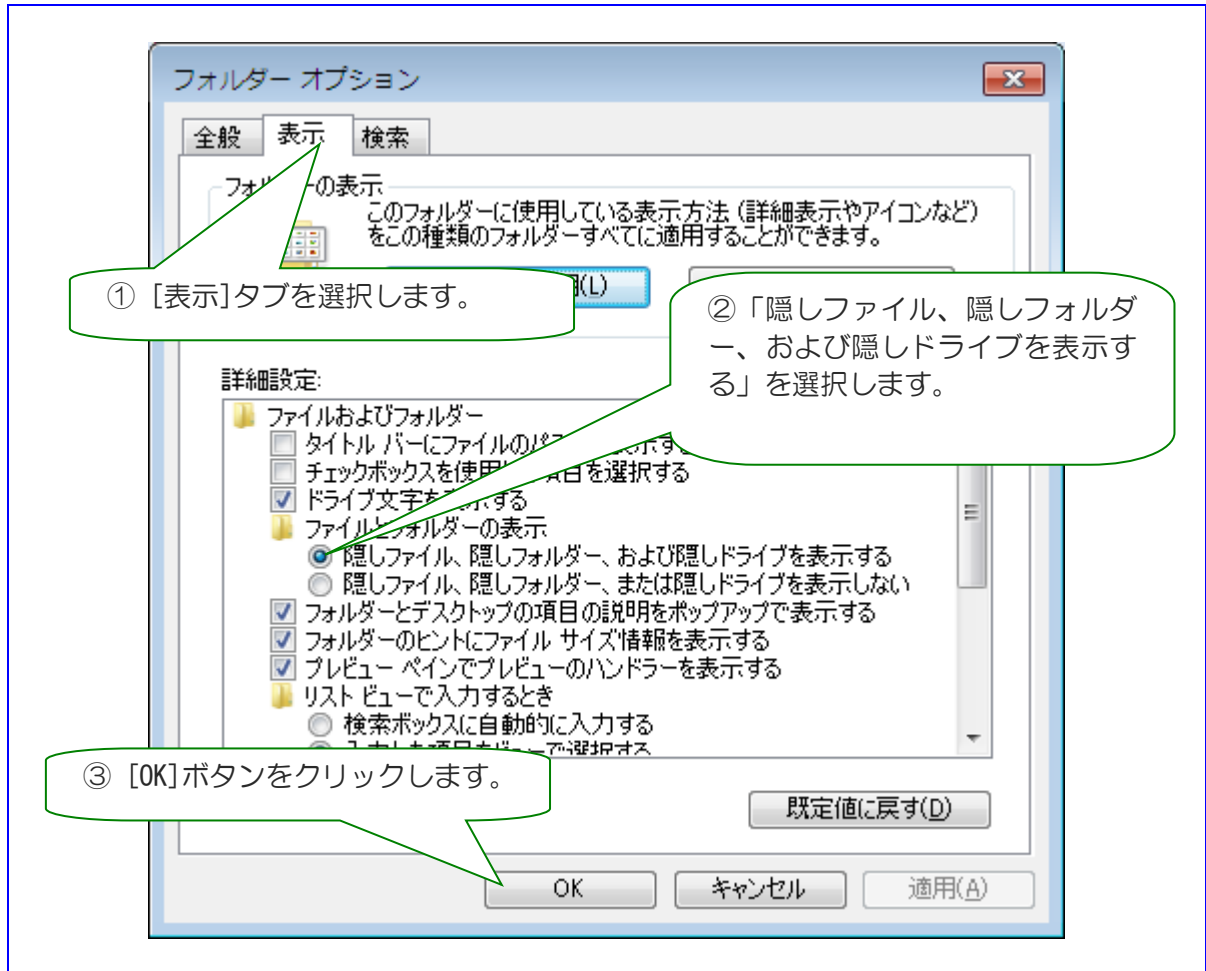
右面は Windows7 の例。Windows Vista でも同じです。

フォルダーオプションを選択します。



手順2) メニューが表示されていない場合は、ファンクションキー[F10]を押してメニューを表示します。

手順3) メニュー[ツール：フォルダオプション]を選択し、開いたフォルダオプションダイアログのタブ「表示」を選択してください。



画面は Windows7 の例。Windows Vista/XP でもほぼ同じです。「隠しファイル、隠しフォルダーを表示する」を選択します。

手順4) 「隠しファイル、隠しフォルダーを表示する」を選択します。

手順5) ボタン[OK]をクリックしてフォルダーオプションダイアログを閉じます。

とろろこんぶシステム工房
<http://www.tororokonbu.jp/>
お問合せ先： support@tororokonbu.jp